



学長選挙終わる。大差で服部氏が勝利

「望まれる学長像」と学長候補者選考方法について

透明性を高める、との選考委員会の宣言の通り、今回はじめて意向投票について得票数の開示が行われました。また、選挙結果についても、次のように記されており、新たな形で島根大学をけん引する、という内容が明記されたことは意義があると思います。

1. 両候補とも、リーダーシップのとり方についてスタイルは異なるが、「望まれる学長像」に合致していると考えられる。
2. 新たな困難な課題が種々予想される状況で、服部泰直候補に新たな形で島根大学を引っ張って行っていただいてはという結論となった。
3. 学内意向調査において投票総数の過半数を得ているため、困難な課題解決について学内の合意形成が容易であろうとの判断もあった。

等の理由により選考した。

また、過半数を超える得票数で、学内の合意形成ができることにも触れられており、これらの、発表により組合は次期学長への期待を表明し、良好かつ緊張感を持った労使関係を築いていきたいと考えます。

** 教研集会のお知らせ **

○日時：12月12日（金）18：00-19：30

○場所：法文学部2階多目的室1

○内容：中執報告

各支部レポート

*** 終了後、懇親会（忘年会） ***

開始：20時

場所：かば学園店

お申し込み先↓

小林 kobayashi@lib.shimane-u.ac.jp 内線 2741